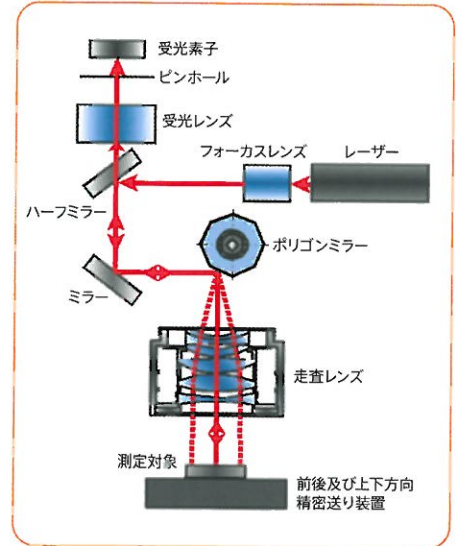


# 超広視野共焦点レーザ走査イメージャ検査装置

レーザ走査イメージャは顕微鏡でもCCDカメラでもない第3の観察、検査装置です。光学顕微鏡では見にくい透明フィルムやセラミックスなどの画像取得が可能です。

レーザラスタ走査なので顕微鏡に比べ100倍以上の大きい視野を持っています。図1のような長い画像(Yステージ移動)を撮り走査幅に応じてX軸を移動させるとさらに広範囲な画像を取り込めます。走査レンズは特注仕様も可能です。



共焦点レーザ走査イメージャ原理図

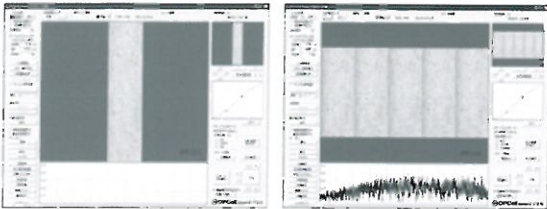
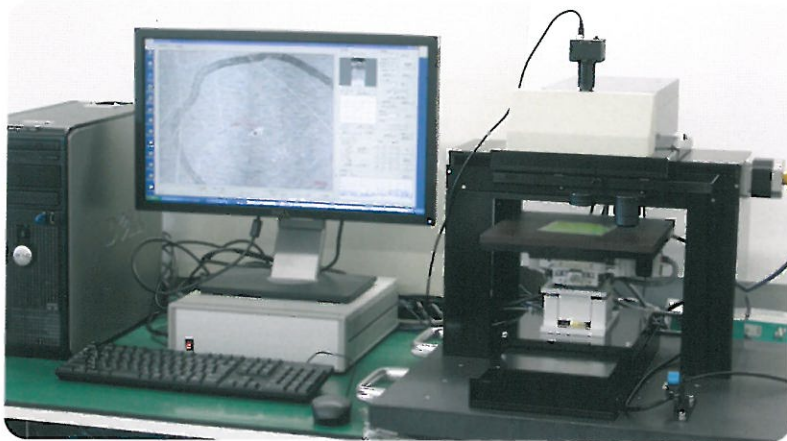


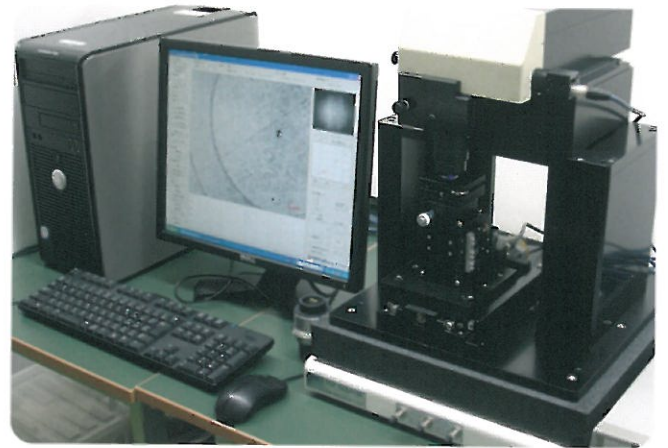
図1 XY2軸ステージ移動

### 用途

1. 透明フィルムやガラス等の表面欠陥観察と検出
2. サファイアウエハの欠陥検査
3. セラミックなどの微小クラック欠陥検出
4. 蒸着膜の剥離などの観察
5. 樹脂凸版の異物、文字カケ検査
6. 小径レンズ、小型金型の非接触形状測定
7. その他、光学顕微鏡では見にくい対象物の観察

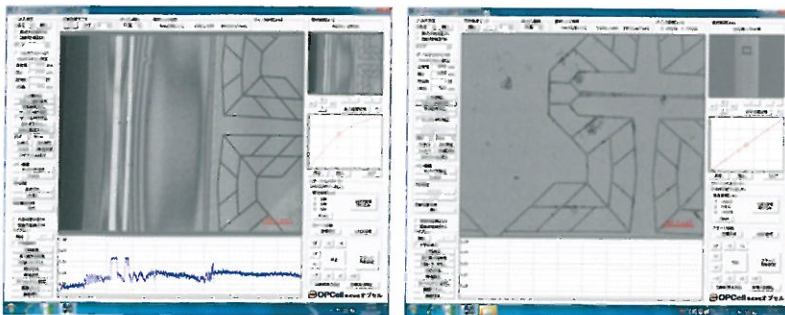


フィルム検査装置(LSM-5500SH)



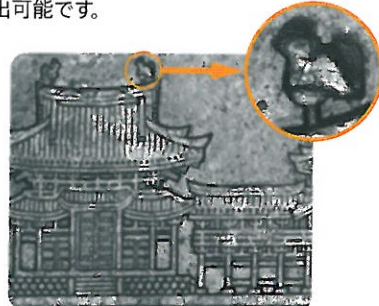
形状測定装置(LSM-5100MH)

### 観察例



- CCDカメラでは見つけにくい透明フィルムの微小欠陥検査に最適です。
- ガラスの汚れやスクラッチも検出可能です。
- セラミックス表面の数μmのクラックも検出可能です。

分解能1μ

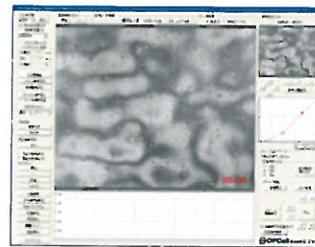


視野の広い画像を取り込み (10mm走査レンズの事例)

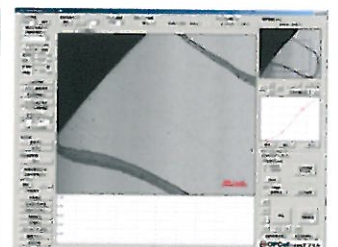
### 走査レンズの種類

走査幅	WD(mm)	分解能(μ)	深度(μ)
2.6mm	4	0.297	1.4
4mm	7	0.405	2.6
10mm	30	1.0125	14.0
26mm	40	2.2779	60.0

### コーティングムラ



### ガラス傷



### 半田バンプ

